

09/07/31
No.80

NewStage60

KUWV
白山登山

学生時代の山仲間 ホームグラウンドの白山(南竜)に集う!



山村嘉一

伊豫欣二

篠島益夫

山中重夫

柳川徹

鍋島武

吉村弘二

村田泰恵

島林仁司

伊豫敦子

藤井信晴

吉田幸造
谷道正晴

金沢大学ワンダラー部OB会七期～一〇期の有志達
七月二五日(土)～二七日(月)白山・南竜馬場

四〇年の年輪を重ねたワンダラー

白山は、雨、ガス、強風で大歓迎!

初日

朝3時に山村さんに上荒屋に迎えに来てもらい、集合地の南竜までは、二人での登山。甚の助ヒュッテから雨と風に見舞われる。



2日目

みんなは2泊予定。小生一人で下山。やはり雨具着用の下山。



山村さんと鍋島のパーティには、雨は付き物だ。昭和40年(小生大学2年)の夏、二人で行った合宿の集中地/抜戸平の偵察の際は、記録的な豪雨の中であった。



きっかけは、酔っ払った勢いだ！

昨年の KUWV50 周年記念会の 2 次会も終わり頃に、山村さんからこの『南竜集合』の案が提起された（参照 NewStage60 第 65 号）。酔っぱらいのワンダラーの大賛成でまとまったもの。その後もやはり山村さんの計画推進で、この計画が実現した次第。この夏の梅雨明け宣言がされないままに、登山日を迎えた。各自の責任で登り、南竜に集まることになっていたが、強い風、雨の中、昔懐かしい面々が元気に集まってきた。

みんな昔の顔そのままだ！

学校卒業以来の再会の面々も、時間が経つうちに、「島林君だ。…だ」と分かるようになった。さらに時間が経つと、みんな昔のまんまだ…と、思ってしまうのは不思議だね。

7月 25 日（土）曇のち雨

- 3:15 上荒屋
山村さんの車に便乗
- 4:25 市ノ瀬着
- 5:00 市ノ瀬発（バス）
- 5:10 別当出合着
- 5:17 別当出合発（登山開始）
- 7:37 甚之助
- 9:07 南竜馬場着

7月 26 日（日）雨

- 6:48 南竜発
- 9:13 別途出合着
- バス停で、この日登る谷道君に卒業以来の再会。



左の 2 枚（山村さん提供）は、2 日目、3 日目の仲間の様子。谷道さん、幸造さんも合流。（小生は下山）